

# ハザードマップの見方

## 土砂災害(特別)警戒区域について

- 土砂災害(特別)警戒区域は埼玉県で調査したデータ(急傾斜地・土石流)を基に掲載しています。
- 土砂災害(特別)警戒区域は、現地調査などにより把握されたものです。地図に表示されている箇所以外でも土砂災害が発生する可能性があります。

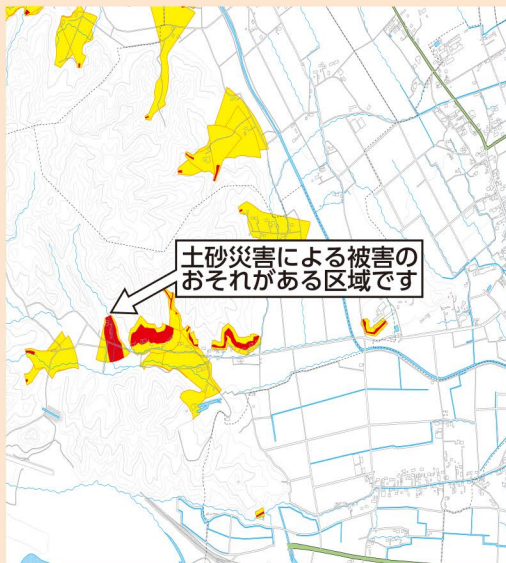


## 洪水浸水想定区域図・水害リスク情報図(想定最大規模)

- この地図は、荒川水系入間川流域の県管理区間について水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨(3日間総雨量740mm)による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示したものです。
- この地図は、作成時点の入間川流域の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(3日間総雨量740mm)に伴う洪水により入間川流域が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- シミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## ハザード情報の見方

**要** 必ず確認しよう!



### 凡例

#### 土砂災害

**土砂災害特別警戒区域**  
建造物に損壊が生じ、住民などの生命または身体に著しい危険が生じるおそれがある区域

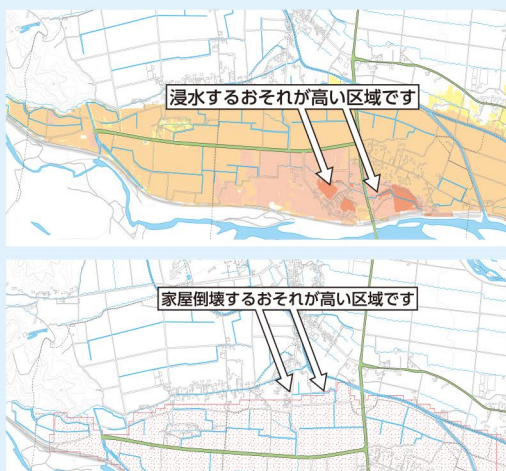
**土砂災害警戒区域**

土砂災害による被害のおそれがある区域

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ハザードマップポータルサイト

検索



### 凡例

#### 水害 洪水浸水想定区域(水害リスク情報図)

- ① 浸水深より居室は高いか
- ② 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないか

この2つが確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

